

義務教育学校

～蔭山の里学院～

姫路市立豊富小中学校 開校要覧



姫路市立豊富小学校・豊富中学校は、2020年4月、
～蔭山の里学院～ 姫路市立豊富小中学校として新たな一歩を踏み出します。

令和元年（2019年）11月

豊富学校運営協議会

1 小学校・中学校の歩み

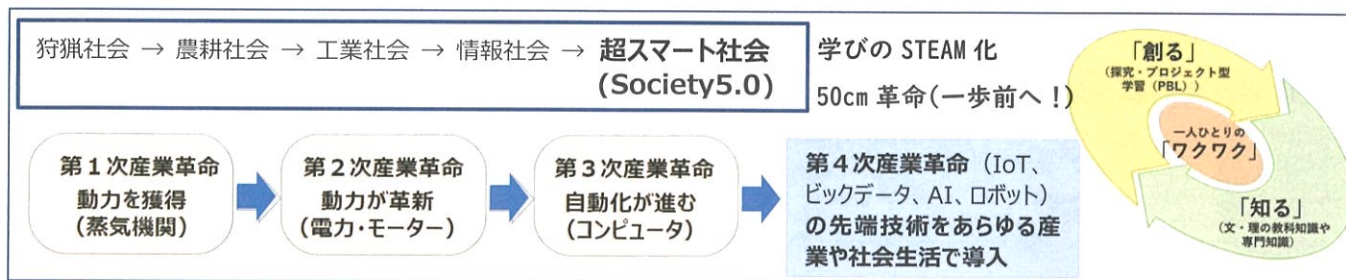
豊富小学校・中学校は、「輝け!心豊かな豊富っ子」を合言葉に、校舎が隣接する恵まれた立地条件を最大限生かし、地域・保護者の皆さまの温かなご支援により、9年間の学びと育ちを繋ぐ小中一貫教育を推進しています。また、豊富地域独自の「六校園所連絡協議会」を設立し、校園種や公立・私立の区別なく、地域の宝である豊富の子どもたちを一体となって見守り育む環境づくりを進めてきました。

豊富ならではの地域資源を活用し、「地域とともにある学校」としての取組を進める中、2017年4月、姫路市より「コミュニティ・スクール」の指定を受けました。これにより、これまで小学校・中学校別々であった学校評議員制度を変革、地域代表・PTA・育友会及び教職員の代表による「豊富学校運営協議会」を設置し、9年制の新しい学校である義務教育学校開校に向けた取組を推進しています。



2 社会の変化と学習指導要領の改訂

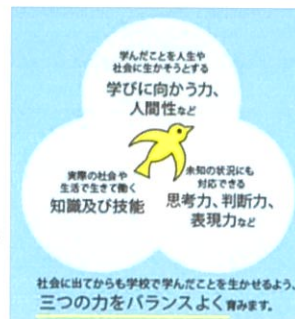
Society5.0 という言葉を耳にしたことはあるでしょうか。2030年頃の社会は、急速なグローバル化(人・もの・情報)や高度情報社会、AI(人工知能)をはじめとするテクノロジーの急激な発達による職業の変化、少子高齢化社会による生産年齢人口の減少など、予測不可能な変動する社会が予想されています。



変化する社会に対応できる資質・能力を育むことを目的とし、学習指導要領も改訂されました。小学校では2020年、中学校では2021年から本格実施となります。ここでは、皆さんの知識を覚えるだけではなく、豊かな感性を持ち、さまざまな知識や情報・テクノロジーを活用し、周りの人たちと協力しながら課題を解決できる創造的な力が求められています。

そして、学校に求められる役割も変わってきています。「社会に開かれた教育課程の実現」に向け、様々な教育資源(ひと・もの・こと)を最大限活用し、「チーム学校」として地域とともに特色ある学校づくりを推進することが求められています。

豊富の学校園所・家庭・地域社会がそれぞれの立場と役割を踏まえてこれまで以上に協働し、未来を創る子どもたちを社会全体で育てていきたいと願っています。



3 「とよとみ地域未来プロジェクト 2030」

義務教育学校の開校に向けては、変化の激しいこれからの社会に対応できる人材の育成を目指すとともに、豊富小学校・豊富中学校がこれまでに歩んできた歴史と伝統を何よりも大切にし、未来へ繋いでいく想いを「とよとみ地域未来プロジェクト 2030」と題したプロジェクトに込め、学校運営協議会での熟議を重ねながら開校準備を進めてきました。

義務教育学校の開校を契機に、豊富地域のさらなる魅力向上に繋がる学校づくりを進めていきます。

なお「2030」は、学習指導要領がほぼ10年ごとに改訂されること、SDGs(国連の定める持続可能な開発目標)の達成年度が2030年であること、そして豊富校区の児童生徒数がこの10年で大きく減少することが予想されること等を意味しています。



4 豊富中ブロックの目指す義務教育学校

(1) 変化する社会に対応した新しい学校制度を活用します。

学校教育制度の多様化及び弾力化を推進するため、「学校教育法の一部を改正する法律」が平成28年4月1日から施行され、小中一貫教育を実施することを目的とする義務教育学校が制度化されました。

義務教育学校は、心身の発達に応じて義務教育として行われる普通教育を基礎的なものから一貫して実施し、9年間を通じた教育課程を編成して系統的な教育を目指します。



(2) 義務教育学校として、教職員が一つの組織となります。

義務教育学校となり、小学校と中学校の教職員が一つの組織となることで、より多くの教職員が一人一人の児童生徒に関わるようになります。

また、2本の渡り廊下が前期課程・後期課程の校舎をつなぎ、職員室・校長室・事務室も一つになります。小中教職員が同じ場所で互いの教育観や指導方法等を学び合うことで、より教育の質を高めることが期待できるとともに、9年間を繋ぐ学習内容の系統的な指導や児童生徒理解が深まり、指導・支援の環境を一層充実します。

～2020.3.31 小中学校の協働実践		2020.4.1～ 義務教育学校	
豊富小学校	豊富中学校	豊富小中学校 施設一体型義務教育学校	
小学校教育課程	中学校教育課程	教育課程	前期課程 後期課程
第1学年～第6学年	第1学年～第3学年	学年	第1学年～第9学年 (第1学年～第6学年) (第7学年～第9学年)
入学(入学式) → 卒業(卒業式)	入学(入学式) → 卒業(卒業式)	入学(入学式) → 卒業(卒業式)	入学(入学式) → 修了(修了式) → 進級(進級式) → 卒業(卒業式)
1名	1名	校長	1名
		副校長	1名
		教頭	3名
1名	1名	教員	

(3) 目指す子ども像を共有し、学びと育ちを繋ぐ特色ある教育活動を推進します。

『変動する社会の中で自己を実現できる人材の育成』を目指し、未来を切り拓く資質・能力としての「課題対応能力」を育成する取組を推進します。そして、

- ・前に踏み出す力 (主体的)
- ・チームで取り組む力 (対話的)
- ・調べる力 (深い学び)

を育む独自のカリキュラム(豊富小中学校ブランドカリキュラム)を運用し、

「た・ま・て・ば・こ」をキーワードに地域の教育資源を活用した特色ある教育活動を進めます。

また、地域の幼稚園・保育所・子ども園と構成する「(仮称)五校園所連絡協議会」により就学前教育との連携を一層推進し、幼児期に培った力を学びと育ちの基盤とします。

何より、子どもたちだけでなく、大人の私たちも「ワクワク」した好奇心を持ち、「知る」と「創る」を繰り返しながら学び続けることを大切にしていきます。

詳しくは、学校グランドデザイン及びブランドカリキュラム(P.8～P.10)をご覧ください。



これまでの教育実践を生かし、特色ある取組を推進します

SDGs(エス・ディー・ジーズ)

国連の定める Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略。「世界の新しいものさし」として2030年を目標達成年度として定めた17の目標と169のターゲットが明示されています。「だれも置き去りにしない」を理念とした考え方は、環境問題だけでなく人権課題や防災、安全・安心、テクノロジーの活用、持続可能なまちづくりなどにもつながります。

豊富小・中学校は、豊富幼稚園とともに2016年度～2018年度の3年間、「自立した消費者の育成」をテーマとして消費者教育研究を推進し、持続可能な社会を創る資質・能力の育成に取り組んできました。

研究を通して得た知見をもとに、義務教育学校としての教育活動にSDGsの視点を組み込んでいきます。



NIE(エヌ・アイ・イー)

Newspaper In Education(教育に新聞を)の略。新聞記事を学習で活用したり、体験や学んだことを新聞にまとめて表現したりするなど、新聞を「つかう」「つくる」活動を通して情報活用能力を育みます。

豊富小・中学校は、学校図書館の魅力化・機能向上に重点的に取り組んでいます。また、2019年度・2020年度の2年間、兵庫県NIE推進協議会の指定するNIE実践推進校としての取組を進めています。実践に際しては、ICTの活用や体験活動、調べ学習等と連動した活動を工夫しています。

今後も豊富ならではの特色ある教育活動として、NIEを推進していきます。

新聞は社会への扉。家庭・地域社会の皆さま、一緒にNIEを楽しみましょう!



5 基本情報

(1) 校名

2020年4月より「～蔭山の里学院～ 姫路市立豊富小中学校」となります。

新しい学校名については、PTA・育友会により実施したアンケート結果において最も多い校名であったこと、豊富小学校・中学校の9年間をつなぐ学校であることが誰にでもわかりやすいこと等を理由に決定しました。また、通称名を「蔭山の里学院」としました。これは、古来より豊富校区を含む地域が「蔭山の里」と呼ばれていたこと、我が国においては、人々が集い学ぶ場を「院」と呼んでいたことに由来します。

(2) 校章



幅広い世代になじみがあり、豊富地域のシンボルとなるデザインであることから、現在の豊富小学校の校章を豊富小中学校の校章とします。

(3) 校歌

幅広い世代に歌い継がれてきた歌詞、メロディであり、豊富地域の豊かな自然が歌詞となっていることから、小学校の校歌をもとに、歌詞の一部を「小中学校」と変えて豊富小中学校の校歌とします。

校歌	
作詞	川端 鑑蔵
作曲	上田 淑人
(一部改)	
一	わが村里を うるおして 白さはゆる 市川に つね新しく ゆく水の うまし流れにつちかいて 清き心を 育てなん ここぞ豊富小中学校
二	照る日かげる日 年 かわれ 神谷のほとり つつましく ましろき百合の 今もなお 道ゆく人の かえりみる ゆかし香りを たたえなん ここぞ豊富小中学校
三	みのりの秋を 祈りこし 甲の山を あおぎみて よもにひらける 学びやに 明日の雄たけび かこいつつ 強き体を きたえなん ここぞ豊富小中学校
四	梢をゆすり こだまして みどりの原に なりわたる 明るい鐘の 音とともに 心をあわせ 手をとって 輝く文化 きずかなん ここぞ豊富小中学校

(4) 校訓

現在の中学校の校訓を引き継ぎ、新しい学校でも校訓とします。



1. 自ら進んで学び、向上心にあふれる児童生徒(自主)
2. 他人を思いやり、物を大切にする児童生徒(親和)
3. 積極的に心身を鍛え、感性豊かな児童生徒(気力)

(5) 学年

今までの小学校段階を「前期課程」、中学校段階を「後期課程」とします。また、学年の呼び方は以下のようになります。

- ◆ 小学校1年生～小学校6年生 ⇒ 前期課程 1年生～6年生
- ◆ 中学校1年生～中学校3年生 ⇒ 後期課程 7年生～9年生

(6) 所在地情報

住所は、現在の小学校の住所に統一します。電話/FAX 番号は、前期・後期別の回線となります。
※電話は同じ職員室につながります。また、電話/FAX とも現行の番号と変更はありません。

【住所】 〒679-2122 兵庫県姫路市豊富町御蔭925番地
【電話番号】 前期課程 079-264-0021 後期課程 079-264-0039
【FAX番号】 前期課程 079-264-6235 後期課程 079-264-0389

(7) 開校記念日

豊富小学校は10月1日、豊富中学校は5月10日の開校記念日を統一し、10月1日に設定します。

(8) 教育課程

前期課程は小学校学習指導要領、後期課程は中学校学習指導要領に準拠した教育課程を編成します。教科書は、市内の小学校や中学校と同じものを使用します。また、豊富小中学校オリジナルのカリキュラム（豊富小中学校ブランドカリキュラム）を運用し、特色ある教育活動を推進します。

(9) 特別支援学級

特別支援学級の教育課程は、小学校・中学校の学習指導要領を原則としています。そのため、学級も前期課程・後期課程それぞれで編成します。なお、学級の開設は学校からの申請に基づき兵庫県教育委員会が決定します。

(10) 時程

前期課程は45分、後期課程は50分の授業時間を標準とします。また、始業・1校時・3校時・5校時の開始時刻を小中学校で同じにすることで、児童生徒と一緒に活動したり教職員が協働したりできるよう設定しています。なお、中学校の掃除時間は前期課程と同じ給食後の時間帯に変更となります。

前期課程（1年生～6年生）		後期課程（7年生～9年生）	
着席完了	8:15	着席完了	8:15
朝の会・立腰	8:15～8:25	学びタイム	8:15～8:30
学びタイム	8:25～8:40	朝学活	8:30～8:40
1時間目	8:40～9:25	1時間目	8:40～9:30
2時間目	9:35～10:20	2時間目	9:40～10:30
3時間目	10:40～11:25	3時間目	10:40～11:30
4時間目	11:35～12:20	4時間目	11:40～12:30
給食	12:20～13:05	給食	12:30～13:10
掃除	13:10～13:25	掃除	13:15～13:30
お昼休み	13:25～13:40	予鈴	13:35
5時間目	13:40～14:25	5時間目	13:40～14:30
6時間目	14:35～15:20	6時間目	14:40～15:30
終わりの会	15:20～15:30	終学活	15:35～15:50
		部活動	15:50～

※時程を知らせるチャイムは前期課程・後期課程ごとに鳴らします。

※登下校のルールは現行と変更はありません。また、前期課程は現行と同じく下校時刻表を配付します。

※教職員の勤務時間は、概ね8時～17時です。休日や早朝・夜間等の電話はつながりませんので、ご了承ください。

(11) 学校給食

現行と変更はありません。前期課程は給食室における自校調理方式、後期課程は北部学校給食センターにおけるセンター調理方式です。

調理方式に関わらず、学校給食を通した教育を推進します。



【前期課程】



【後期課程】

(12) 児童会活動、生徒会活動

児童会活動は前期課程で行い、集会活動等を行います。生徒会活動は、後期課程で選挙を行い、生徒会長等役員を決めます。

(13) 気象警報発令への対応

気象警報発令時、原則として以下の方針で対応します。また、気象状況により個別判断して対応します。詳細は、2020年度初めに配布の文書を参照ください。

	前期課程	後期課程
始業前	7時警報発令時→臨時休業	7時警報発令時→自宅待機
始業後	解除されても臨時休業は継続	10時までに解除→13時までに登校

(14) 学校行事

現行の学校行事を基本としつつ、儀式的行事は以下のような形で実施します。体育発表会は2019年度と同じく豊富幼稚園とともに前期課程・後期課程一緒に開催、音楽会・文化発表会は別々に開催します。

- ◆小学1年生「入学式」 ⇒ 1年生「入学式」(現行通り)
- ◆小学6年生「卒業式」 ⇒ 6年生「前期課程修了式」として3月実施※「卒業証書」⇒「前期課程修了証」
- ◆中学1年生「入学式」 ⇒ 7年生「後期課程進級式」として4月実施
- ◆中学3年生「卒業証書授与式」 ⇒ 9年生「卒業証書授与式」(現行通り)

	前期課程(1～6年生)	後期課程(7～9年生)
4月	着任式・始業式・離任式・PTA/育友会総会	
	入学式・家庭訪問	進級式・実力考査・修学旅行(9年)
5月	体育発表会	
6月	引き渡し訓練	トライやる・ウィーク(8年)・期末考査
7月	終業式・個別懇談会	
8月	登校日・PTA美化作業	登校日
9月	始業式・オープンスクール・夏季作品展	
	林間学校(4年) 自然学校(5年)	実力考査・自然教室(7年)
10月	豊富ふれあい祭り	
	修学旅行(6年)	中間考査
11月	音楽会	文化発表会・期末考査
12月	終業式・個別懇談会	
	マラソン大会	
1月	始業式	
		実力考査・個別懇談会(9年)
2月	入学説明会	進級説明会・期末考査
3月	修了式	
	前期課程修了式	学年保護者会・卒業式

※予定のため、実施時期等に変更することもあります。

※授業参観日や体験活動は記載していません。別途ご案内します。

※5年生の自然学校は「家島自然体験センター」を拠点に活動します。

(15) 制服及び体操服

2020年度より制服と体操服は新しくなり、以下のように運用します。

【制服】

- ◆着用対象は7年生～9年生(中1～中3)です。ブレザータイプで、スラックス・スカートの選択ができます。
- ◆従来の制服も着用して頂くことができます。
- ◆ネクタイ・リボンの選択ができます。
- ◆1年生～6年生が着用できる標準服(同デザイン・男女兼用)も用意しています。なお、標準服の購入は任意です。
- ◆2020年度進級生を対象にPTA/育友会主催で一斉採寸の場を設定する予定です。



【体操服】

- ◆着用対象は1年生～9年生(小1～中3)です。冬用体操服(長袖・長ズボン)もあります。
- ◆従来の体操服も着用して頂くことができます。
- ◆冬用体操服(長袖・長ズボン)について、1年生～6年生の購入は任意です。
- ◆小学校の紅白帽は、校章が入っていないものでも着用できます。中学校の帽子は、従来どおり白を基調としたものを用意してください。



(16) PTA/育友会組織

PTA/育友会についても会長が一人となり、一つの組織となる予定です。詳細は、2019年度中に開催予定の臨時総会等で別途お知らせします。

(17) 学校生活のきまり

義務教育学校に移行するにあたり、きまりは基本的に変更する予定はありません。後期課程では、義務教育の最終段階として、社会的・職業的自立を見据え、生徒により、目的や方法等を考える部分が出てきます。

また、「み・そ・あ・じ」(み身だしなみ そそうじ ああいさつ じ時間)を合言葉に、9年間をつなぐ生活習慣の育成を目指した取組を家庭・地域社会の皆さまと一緒に進めていきます。

(18) 名札

1つの学校として、以下のように運用します。なお、紛失や破損等により名札を購入する際は、新しい様式の名札となります。

- ◆新1年生・新7年生 ⇒ 新しい様式の名札を使用します。
- ◆新2～6年生・新8～9年生 ⇒ 現在の名札を継続して使用します。

(19) 部活動

後期課程の部活動について、運営方針は基本的に現行と変更はありません。また、前期課程の陸上クラブ・金管バンドについても、現行と同じ希望者による課外活動として実施します。

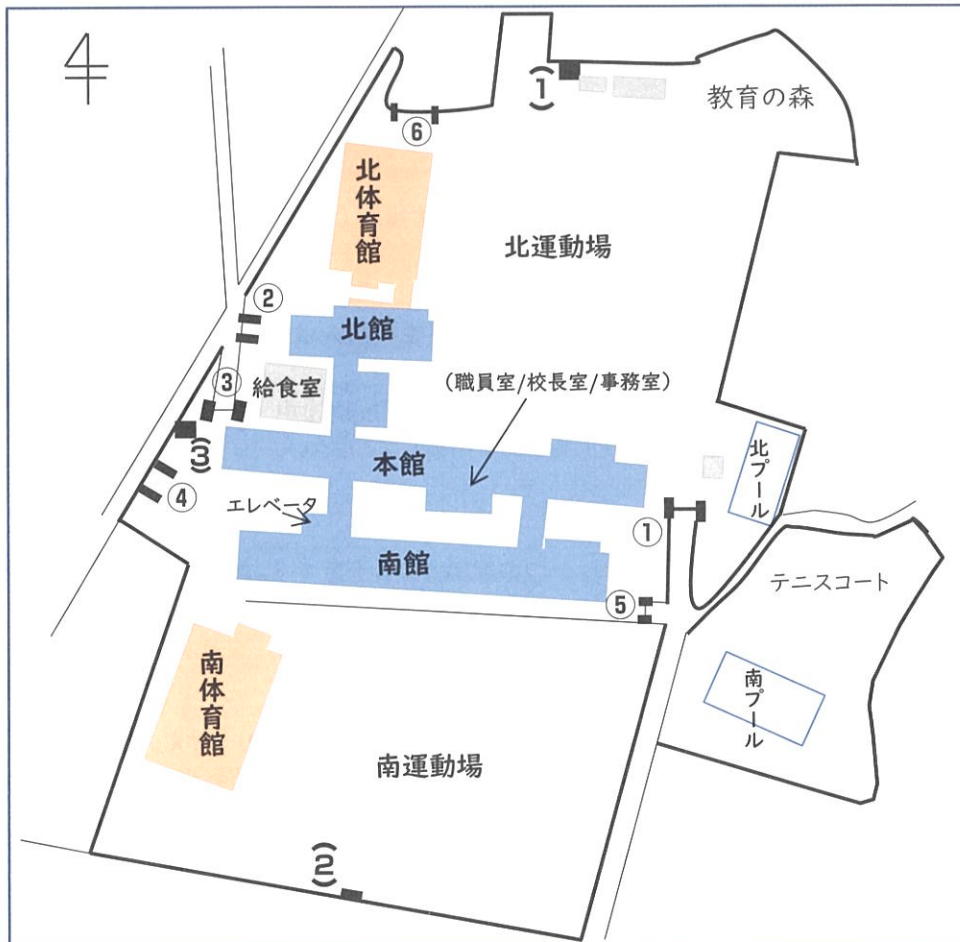
(20) 学校ホームページ・一斉メール

開校に伴い学校ホームページも一つになります。社会に開かれた教育課程の実現を目指し、これまで以上に学びやくらしに関する情報を積極的に発信します。一斉メールは、現行と同じ形で運用します。

6 学校施設

2019年度の施設改修により、施設一体型の義務教育学校となります。校舎は、本館・南館・北館の3棟で構成します。前期課程の教育活動は主に本館、後期課程の教育活動は主に南館で活動します。

- ◆職員室・校長室・事務室は一つになります。本館2階です。
- ◆保健室・図書室・用務員室は従来通りそれぞれ本館・南館で運用します。
- ◆西渡り廊下(3層)と東渡り廊下(2層)により、本館と南館がつながります。
- ◆西渡り廊下の南館側にエレベータを設置します。
- ◆運動場、体育館はそれぞれ南運動場・北運動場、南体育館・北体育館の名称で運用します。



【門】①正門 ②西北門 ③西坂門 ④西門 ⑤東門 ⑥北門

【通用門】(1)北通用門 (2)南通用 (3)西通用門

※敷地内の駐車スペースは限られています。現行と同じく、行事等で来校の際は施設内や周辺施設・道路等への駐車はご遠慮ください。

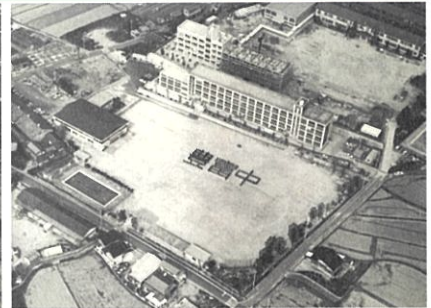
～豊富地域とともに、学校施設も変遷してきました～



【1962(昭和 37 年)】



【1969(昭和 44 年)】



【1979(昭和 54 年)】

7 学校グランドデザインと特色あるカリキュラム(豊富小中学校ブランドカリキュラム)

～蔭山の里学院～

姫路市立豊富小中学校 グランドデザイン



学習指導要領

- ◆ 社会に開かれた教育課程
- ◆ 主体的・対話的で深い学び

【目指す学校像】

あいさつと笑顔あふれる 地域の学校

ひょうご教育創造プラン

姫路市教育振興基本計画

【学校教育目標】

変動する社会の中で自己を実現できる人材の育成

育みたい資質・能力

未来を拓く道具となる

『課題対応能力』

課題対応能力を育む3つの力



【めざす子ども像】

豊かな感性を持ち、知恵を活かして 課題や場面に対応できる子

【豊富小中学校ブランドカリキュラム】

- ◆ 豊かな体験活動の推進 (とよみ体験プラン)
- ◆ 情報活用能力の育成 (図書・新聞・ICTの活用)
- ◆ 学校図書館の機能向上 (読書センター・学習情報センター)
- ◆ N I E (教育に新聞を)
- ◆ 食育の推進
- ◆ 特別支援教育の推進
- ◆ 道徳・人権教育の推進
- ◆ 防災教育の推進
- ◆ 健康サイクルとよみ (運動・食事・睡眠)
- ◆ とよみ学校応援団 (学びパートナー・くらしサポーター)
- ◆ SDGs(持続可能な開発目標)の推進

未来をひらく 道具の入った 

た

ま

て

ば

こ

豊富小中学校で学んだことが、明日、そして将来につながるように...
自分や社会の未来をひらく、かけがえのない経験・学びがたまった、生きる力としての「たまたまてばこ」を地域のみなさんと一緒に大切に育てていきます。



まなむすた **学びに向かう姿**

ためたし **試す、確かめる**

まとめる

ばかず **テーマにせまる**

ばかず **場数をふむ**

こうどう **行動に活かす**

まな **学びへの支援**

たいけん **体験**

まな **学び方**

かた **テクノロジー**

ば **場の設定**

せつてい **好奇心**

こうしん

キーワード：つながり

- ◇結果をつなぐ : 振り返りの結果を目標につなぎ、方策を紡ぐ
- ◇情報をつなぐ : 情報をきめ細やかに共有し、信頼の絆を深める
- ◇組織をつなぐ : 教職員・子どもの組織と関係機関との関連を図る
- ◇郷土をつなぐ : 地域の人・もの・ことを教育課程につなぐ
- ◇未来をつなぐ : 持続可能な未来の担い手を育成する取組を推進する

T

2030

とよみ
地域未来
プロジェクト

輝け！心豊かな豊富っ子



と
豊富の
未来を
創る
子どもたち

- ◆ 学校グランドデザイン・・・目指す学校像・子ども像を軸に、どのような教育活動を推進するか全体像を示しています。
- ◆ 豊富小中学校ブランドカリキュラム・・・9年間の学びと育ちをつなぐ取組を体系的に整理しています。このカリキュラムは、姫路市教育委員会の支援により作成しました。豊富小中学校のカリキュラムは、今後、姫路市のモデルプランとして活用される予定です。



【ブロックが目指す子供像】

ゆたかな感性を持ち、知恵を

身につく力		1年	2年	3年	4年
【前に踏み出す力】 課題を多角的に捉え、主体的に価値判断や意思決定をすることができる	めあて	消費をめぐる「物」について考えることができる。		自分の生活と身近な自然環境とのかかわりについて考えることができる。	
	該当教科等の系統	算数「かえますかかえませんか」 道徳「おおひとやま」 生活「あきとともだちになろう」	算数「買えますか買えませんか」 道徳「どうしてないているの」 生活「まちが大好きたんけんたい」 生活「作ってためして」	社会「わたしたちのくらしとま ちではたらく人びと」 道徳「ちゃんと使えたのに」 総合「大豆からのおくりもの」	社会「ごみのしまつと活用」 社会「命とくらしを支える水」 道徳「聞かせて君の声！」 総合「われらごみと水の調査隊」
	体験活動	サツマイモ作り、野菜作り 廃材を利用した活動		自然体験学習、昆虫の飼育、大豆・植物の栽培 環境体験学習	

身につく力		1年	2年	3年	4年
【チームで取り組む力】 自分の将来を見据え、友だちも自分も大切にすることができる	めあて	・素直にあいさつや返事をする。 ・自分の好きなことが言える。	・友だちと仲良くし、助け合う。 ・自分のよいところを見つけ、自信をもつ。	・友だちと協力して学習や活動 に取り組む。 ・集団の中で自分の存在を認識 し、自分の持ち味や役割を自 覚する。	・互いの役割や役割分担の必要 性が分かる。 ・してはいけないことが分かり、 自制する。
	該当教科等の系統	国語「はきはきあいさつ、よろ しくね」 生活「ともだちいっぱいだいさ くせん」 生活「すごいねじぶん」	道徳「本がかりさんがんばって いるね」 道徳「いいところみつけた」 生活「まちが大好きたんけんたい」	国語「自分をしょうかいしよう」 音楽「えんそうのくふう」 体育「ラインサッカー」 体育「ポートボール」 総合「大豆からのおくりもの」 総合「共に生きよう～盲導犬を通して～」	道徳「わたしたちのリレー」 国語「みんなで新聞を作ろう」 国語「クラスで話し合おう」 音楽「えんそうのくふう」 体育「キャッチボール」 総合「共に生きよう～パリアール～」
		【係活動・班活動】・係活動 ・仲良し班活動 【特別活動】・体育発表会 ・音楽会 ・とよとみっ子まつり ・6年生を送る会 ・さつまいも苗挿し、芋掘り		【係活動・班活動】・係活動 ・仲良し班活動 ・代表委員会 ・クラブ活動（4年） 【特別活動】・体育発表会 ・音楽会 ・とよとみっ子まつり ・6年生を送る会	

キャリア

身につく力		1年	2年	3年	4年
【調べる力】 情報から課題を発見し、自分事として捉え、必要な情報を探し出し、整理したり伝えたりすることができる ～？（疑問）を ！（発見）に～	めあて	・図書室に親しみ、調べ学習のための書籍があることを知る。 ・目的に応じた資料を選んだり、情報の集め方を考えたりすることができる。		・選んだ資料の中から求めている情報を見つけ出すことができる。 ・収集した情報をテーマに合った方法で記録・整理することができる。	
	該当教科等の系統	国語「いろいろなふね」 国語「むかしはなしをたのしもう」 生活「あきとともだちになろう」	国語「言い伝えられている お話を知ろう」 生活「作ってためして」	国語「国語辞典の使い方を知ろう」 国語「町について調べて紹介しよう」 社会「今にのこる昔とくらしのつながり」 総合「大豆からのおくりもの」 総合「共に生きよう～盲導犬～」	国語「漢字辞典の使い方を知ろう」 社会「住みよいくらしをつくる」 社会「安全なくらしを守る」 総合「共に生きよう～パリアール～」 総合「われらごみと水の調査隊」

学校図書館

未来を拓く



た ま て ば こ

まなむすびに向かう姿

ため
試す、

まなしえん
学びへの支援

たいけん
体験

5年	6年	7年	8年	9年
<p>について考え行動することができる</p>				
消費のしかたや、物や情報の使い方について考えることができる。		自分自身の行動が環境や経済に与える影響に目を向け、身の周りの問題及び社会課題の解決について考えることができる。		
社会「わたしたちの食生活と食料生産」 社会「工業生産とわたしたちの暮らし」 社会「わたしたちのくらしを支える情報」 社会「国土の環境を守る」 家庭「じょうずに使おうお金と物」 道徳「知らない間のできごと」 総合「食について考えよう」	家庭「いためてつくろう朝食のおかず」 道徳「カスミと携帯電話」 道徳「自分を守るかって」 道徳「緑の闘士・ワンガリ・マータイ」 社会「新しい日本へのあゆみ」 社会「国際連合のはたらきと日本人の役割」 社会「自然とともに生きる」 総合「情報を創り・伝える」	数学「資料の活用」 家庭「わたしたちの消費生活」 家庭「環境に配慮した消費生活」 道徳「富士山を汚すのはだれか」 道徳「言葉の向こうに」 道徳「[エビ]・[バナナ]から見えるもの」 総合「買い物が世界を変える」 総合「環境に配慮した生活」	数学「一次関数」 英語「Save the earth」 家庭「消費生活のしくみ」 家庭「食生活と環境とのかわり」 道徳「ゴミを出さない、ゴミにしない」 道徳「あなたが世界を変える日」 総合「食品ロス」 総合「買い物が世界を変える」	数学「二次関数」 社会「契約と消費生活」 社会「私たちの消費生活」 理科「自然と人間」 家庭「消費者の権利と責任」 家庭「契約と消費生活のトラブル・消費者を支える仕組み」 家庭「自ら取り組むエコ生活」 総合「人生プランを考えよう」
食育ワークショップ プログラミング学習 ※1年～9年		加工 ・ 流通 ・ 販売		

5年	6年	7年	8年	9年
<ul style="list-style-type: none"> 互いに信頼し、認め合う。 集団の中で自分の良さを積極的に生かして活動する。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手の立場に立って考え、行動しようとする。 規範意識をもち、信頼される行動をとろうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手の意見や主張を尊重しながら話し合う。 よりよい生活や学習、進路や生き方を目指し、前向きに取り組もうとする。 様々な職業の社会的役割や意義を理解し、自己の生き方を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の役割を自覚する。 よりよい集団活動のための役割分担やその方法を理解する。 	
道徳「たのむよ、班長」 道徳「すれちがい」 音楽「気持ちを合わせて」 体育「ティーボール」 総合「共に生きよう～EPO-ガイズ～」	国語「問題を解決するために話し合おう」 体育「鉄棒運動」 体育「跳び箱運動」 総合「共に生きよう～持続可能なまちづくり～」	国語「話し方はどうかな」 国語「案内や報告の文章を書こう」 国語「話し合いて理解を深めよう」 体育「欲求やストレスへの対処」 道徳「言葉の向こうに」 道徳「まじりの意義を考えよう」 道徳「あなたなら、どうする」	国語「説得力のある提案をしよう」 国語「依頼状やお礼状を書こう」 道徳「世界がもし100人の村だったら」 道徳「できること、できないこと、そして接し方」	国語「何のために「働く」のか」 技術「デジタル作品を用いてアピールしよう」 家庭「世代を超えた交流」 道徳「おばさんが元気なタイの朝市」 道徳「一番ほしいものは何？」
【係活動・班活動】・係活動 ・仲良し班活動 ・代表委員会 ・クラブ活動 ・委員会活動 【特別活動】・体育発表会 ・音楽会 ・とよとみっ子まつり ・1年生を迎える会 ・6年生を送る会 ・修了式 ・自然学校(5年) ・修学旅行(6年)		【係活動・班活動】・係活動 ・委員会活動 ・部活動 【特別活動】・体育発表会 ・文化発表会 ・礼法教室 ・愛校作業 ・卒業式 ・職業調べ ・進路学習 ・平和学習 ・自然教室(1年) ・ものづくり体験(1年) ・トライやるウィーク(2年) ・神戸別校校外学習(2年) ・修学旅行(3年)		
パスポートの活用 ・ ライフスキル教育				

5年	6年	7年	8年	9年
<ul style="list-style-type: none"> レイアウトを工夫してまとめたり、発表の方法を工夫したりすることができる。 聞き手の様子や反応を意識しながら、分かりやすく伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分に必要な情報を探し、様々なメディアを通して収集・整理・分類し、創意工夫を加え、提示・発表する。 体験や生活から課題を見つけ、課題解決のために予想や計画を立てることができる。 消費生活に関する情報の収集と発信の技能を身に付ける 	<ul style="list-style-type: none"> 自分に必要な情報を探し、様々なメディアを通して収集・整理・分類し、創意工夫を加え、提示・発表する。 体験や生活から課題を見つけ、課題解決のために予想や計画を立てることができる。 消費生活に関する情報の収集と発信の技能を身に付ける 	<ul style="list-style-type: none"> 自分に必要な情報を探し、様々なメディアを通して収集・整理・分類し、創意工夫を加え、提示・発表する。 体験や生活から課題を見つけ、課題解決のために予想や計画を立てることができる。 消費生活に関する情報の収集と発信の技能を身に付ける 	<ul style="list-style-type: none"> 自分に必要な情報を探し、様々なメディアを通して収集・整理・分類し、創意工夫を加え、提示・発表する。 体験や生活から課題を見つけ、課題解決のために予想や計画を立てることができる。 消費生活に関する情報の収集と発信の技能を身に付ける
国語「資料を生かして考えたことを書こう」 国語「旬の文化を受けつぐ和菓子をさくろ」 社会「わたしたちのくらしを支える情報」 総合「食について考えよう」 総合「共に生きよう～EPO-ガイズ～」	国語「資料を生かして呼びかけよう」 社会「日本とつながりの深い国々」 外国語「行ってみたい国を紹介しよう」 総合「情報を創り・伝える」	国語「漢和辞典の使い方」 国語「本で世界を広げよう」 国語「ニュースの見方考えよう」 数学「資料の活用」 家庭「住生活と環境」 家庭「衣服の入手計画と選び方」 総合「ものの安全な使い方を考えよう」	国語「聞き取って吟味しよう」 国語「調べて考えたことを伝えよう」 数学「一次関数」 技術「情報社会で適正な活動を行おう」 技術「情報の信頼性について検討する」 家庭「購入方法と支払い方法」 家庭「食品の安全と情報」	国語「本で世界を広げよう」 数学「二次関数」 社会「契約と消費生活」 社会「マスメディアと世論」 技術「デジタル作品の設計と制作」 家庭「暮らしの中のマーク」 家庭「生活情報の活用」

NIE ・ ICT

たし 確かめる ・ まとめる ・ テーマにせまる ・ ばかず 場数をふむ ・ こうどう い 行動に活かす

まな 学び方 ・ かつ た テクノロジー ・ ば 場の設定 ・ せってい 好奇心



8 今後の予定（2019年11月中旬以降～2020年5月下旬までの主な内容）

期日	内容	場所等	備考
11月14日(木)	就学前健康診断	小学校校舎	2020年度入学予定者の健康診断
11月22日(金)	義務教育学校開校説明会	小学校体育館	豊富小中学校開校に向けた地域・保護者向け説明会
2020年 1月中旬	臨時PTA/育友会総会(予定)	小学校体育館	組織改編に向けた臨時総会
2月5日(水)	後期課程進級説明会	中学校体育館他	2020年度後期課程進級予定者を対象とした説明会
2月6日(木)	前期課程入学説明会	小学校体育館他	2020年度前期課程入学予定者を対象とした説明会
2月下旬～ 3月上旬	新校長室・事務室・職員室への移設作業①	小学校校舎・中学校校舎	
3月上旬	6年生を送る会	小学校体育館	児童会行事。次年度以降も実施予定
3月10日(火)	中学校卒業式	中学校体育館他	2019年度卒業式
3月中旬	新職員室への移設作業②	小学校校舎・中学校校舎	
3月23日(月)	小学校卒業式	小学校体育館他	2019年度卒業式
3月24日(火)	修了式(終業式)	小学校体育館 中学校体育館	2019年度修了式
4月1日(水)	義務教育学校開校		
4月7日(火)	着任式・始業式・前期課程入学式	北体育館	着任式・始業式は前期課程・後期課程一緒に実施。入学式は、前期代表として6年生が参加
4月8日(水)	後期課程進級式	南体育館	
4月9日(木)	離任式	北体育館	
4月10日(金)	義務教育学校開校式	北体育館	主催:姫路市教育委員会
4月下旬	PTA/育友会総会(予定)	北体育館(予定)	
5月30日(土)	体育発表会	北運動場	豊富幼稚園と合同開催

～蔭山の里学院～

姫路市立豊富小中学校 開校要覧

発行者 豊富学校運営協議会

発行日 2019年11月22日

とよとみ地域未来 プロジェクト2030

開校に関する情報を掲載しています。(学校ホームページへ)



姫路動画チャンネル (広報専門推進員のコーナー)

「姫路の教育」として、豊富幼・小・中の取組が取り上げられています。



【参考資料】

- ・学習指導要領総則編(文部科学省)
- ・未来の教室ポータルサイト(経済産業省)
- ・指導の重点(兵庫県教育委員会)
- ・学校園教育指針(姫路市教育委員会)
- ・義務教育学校開校要覧(姫路市立白鷺小中学校)
- ・義務教育学校開校要覧(姫路市立四郷学院)